



よこはまさかえ
神奈川県立 横浜栄高等学校



所在地：横浜市栄区上郷町555番地 〒247-0013
電話：045(891)5581
FAX：045(895)0587
URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/yokohamasakae-h/
創立：平成20年11月(平成21年4月開校)
課程：単位制による全日制

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
普通科	318	315	308	941
学級数	8	8	8	24

(生徒、学級数については令和4年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- JR根岸線港南台駅より
 - ・徒歩18分
 - ・神奈中バス「桂台中央」「庄戸(港85)」「上郷ネオポリス」行き「横浜栄高校前」下車徒歩1分
 - ・市営バス「上大岡駅」「洋光台駅」行き「榎戸(えのきど)」下車徒歩5分
- 京浜急行線・市営地下鉄ブルーライン上大岡駅より
 - ・市営バス(111系統)「港南台駅」行き「榎戸」下車徒歩3分
- 市営地下鉄ブルーライン上永谷駅より
 - ・市営バス(45系統)「洋光台駅」行き「榎戸」下車徒歩3分
- 京浜急行線金沢八景駅より
 - ・神奈中バス(船08)「大船駅」(金28)「本郷車庫前」行き「本郷車庫前」徒歩10分



教育目的・教育方針

◆ 教育目的

- 確かな学力の伸長
- 豊かな人間性の涵養
- 健やかな心身の育成

◆ 教育方針

- 自ら学び考える姿勢を養い、自己実現に向けての学力の育成を図る。
- 一人ひとりの学習目的に沿った教育内容を提供し、学ぶ意欲や興味・関心を育む。
- 豊かな感性や社会性を身につけ、思いやりの心を養う。
- 自立と創造の精神を育て、自己を律する態度を育む。
- 心身を鍛え、逞しく、しなやかな人間を育成する。

育てたい生徒像

◆ 自ら未来を切り拓く人材

変化が速く先が予測できない世の中を生き抜く力を身に付けることを目指します。そのためには、論理的に考える能力と、人と協働して問題を解決する能力を身に付けることが大切です。本校では、学習活動だけでなく学校行事やボランティア活動などを通じて人間的に成長し、未来を創造する力を高めるようにキャリア教育の充実を図っています。

教育活動の特徴

◆ きめ細かな指導

本校は単位制ですが、様々なクラス活動が用意され、クラス担任により学習・進路・生活の指導を行います。

◆ 単位制のメリットを活かした科目選択

本校では様々な科目を選択できます。1年次では「栄スタンダード」(選択することが必要として本校で指定している科目)を学び、2・3年次は進路希望に広く対応するように「栄スタンダード」と自分の進路に適した「選択科目」を組み合わせしっかりと学習します。また、「数学Ⅱ」と「数学Ⅳ(数学Ⅲ)」でアドバンス(習熟度別の授業)を展開しています。

◆ 一人ひとりに合わせた学習の仕方の指導

入学当初から卒業後の進路実現に向けての意識を持ち、自学自習(自らプログラムを設定して学習を進める)による家庭学習の大切さ、予習・復習の学習サイクルの確立を身に付けることを目指します。また、定期試験前の土曜日には3 S day(希望者が登校し自学自習をおこなう日)の設定や夏期講習・小論文指導の実践などの進路実現のサポートを行います。

◆ プログラミング教育研究推進校

令和元年度よりプログラミング教育研究推進校に指定されました。各科目の教育活動で論理的思考力を身につけ、協働して問題解決の手順や手法を学ぶ方法としてのプログラミング学習を目指します。

教育課程～確かな学力を育む多様な科目群～

◆ **栄スタンダード**

高校の学習活動において基本となる科目で、高校を卒業するために必ず履修しなければならない科目（必履修科目）と本校で選択履修することが必要と決めた科目です。

◆ **必修選択科目・自由選択科目**

「栄スタンダード」の内容をさらに深めるために用意された科目で、2・3年次で進路に応じて選ぶ必修選択科目と自由に選択できる自由選択科目です。
※科目によって履修条件がつくものがあります。

◆ **教育課程の充実に向けた取組み**

高校改革で求められる授業の「質」と「量」の充実に向けた修正を進めています。

◆ **学校外における学修活動の推進**

「技能審査」や「ボランティア活動」などの高校在学中に行った学校外の学修活動の実績を単位として認定しています。

仲間と創る高校生活 ～部活動～

- ・アメリカンフットボール部：令和3年度春季・秋季県大会優勝 令和3年度全国大会関東予選2回戦出場
 - ・陸上競技部：令和3年度県大会個人入賞
 - ・弓道部：令和3年度関東大会出場
 - ・バドミントン部：令和3年度県新人大会ベスト16
 - ・サッカー部：令和3年度高円宮杯U18リーグK3～昇格
 - ・軟式テニス部：県新人大会（女子団体）ベスト16
 - ・ダンス部：令和3年度県新人大会12位（動画審査）
 - ・美術部：令和3年度神奈川県高等学校美術展「奨励賞」 令和2年度神奈川県高等学校美術展「高文連会長賞」受賞（全国レベル）
- その他の運動部、文化部も活発に活動をしています。

<運動部>

アメリカンフットボール・弓道・剣道・サッカー・ソフトテニス・卓球・ダンス・チアリーディング・テニス・バスケットボール・バドミントン・バレーボール・野球・ラグビー・陸上競技

<文化部>

軽音楽・サイエンス・茶道・吹奏楽・美術・文芸・漫画研究・競技かるた・数学研究

<同好会>

鉄道研究同好会



仲間と創る高校生活 ～学校行事～

- （4月）遠足
- （6月）ホテル観察会、体育祭
- （7月・8月）夏期講習
- （10月）栄祭(さかえさい=文化祭)
- （11月）地域の方々との三世代地域交流会
- （11月）2年次生修学旅行（沖縄）
- （3月）合唱祭

※この他、全員参加の校内模擬試験を実施



（文化祭オープニング）



（体育祭）

施設・設備

◆ **学習環境の整備**

学習を支える施設として、個人ロッカーや個別ブース型の自習室・ラウンジを設置。さらにコンピュータ室・家庭科多目的室・社会科情報室・工芸室などがあります。また、進路や生活面の相談にも対応できるガイダンスルームやカウンセリングルームが整備されています。

進路について（この3年間の主な合格実績）

◆ **国公立大学**

東京工業大学・名古屋大学・信州大学・静岡県立大学・神奈川県立保健福祉大学・横浜国立大学・横浜市立大学・東京都立大学・千葉大学・山梨大学・東京芸術大学・琉球大学・都留文科大学・鹿屋体育大学など

◆ **私立大学**

青山学院大学・学習院大学・北里大学・國學院大學・慶應義塾大学・駒澤大学・芝浦工業大学・工学院大学・上智大学・昭和薬科大学・成蹊大学・成城大学・専修大学・多摩美術大学・中央大学・津田塾大学・東京電機大学・東京農業大学・東京理科大学・同志社大学・東洋大学・獨協大学・日本大学・日本体育大学・法政大学・星薬科大学・武蔵大学・武蔵野美術大学・明治大学・明治学院大学・立教大学・立命館大学・早稲田大学など

学校説明会の予定

- ・8月20日（土） 場所：磯子公会堂
- ・10月22日（土） 場所：本校体育館
- ・12月3日（土） 場所：本校体育館



よこはまみどりがおか
神奈川県立 横浜緑ヶ丘高等学校



所在地：横浜市中区本牧緑ヶ丘 37 番地 〒231-0832
電話：045(621)8641
FAX：045(624)0765
URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-midorigaoka-h/
創立：大正12年1月
課程：全日制
設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
普通科	278	278	276	832
学級数	7	7	7	21

(生徒、学級数については令和4年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- JR根岸線山手駅より
 - ・徒歩13分
 - ・市営バス(222系統)「本牧緑ヶ丘・本牧和田循環 山手駅前」「本牧緑ヶ丘→本牧循環(内回り) 山手駅前」「和田山口循環(外回り) 山手駅前」行き「緑ヶ丘高校前」(約11分)下車



● 県立横浜緑ヶ丘高等学校

広い視野をもち新たな価値を創造する
次世代のリーダーを育む

横浜緑ヶ丘高校では、生徒自らグローバル化社会において世界に通用する「教養」を身につけ、「思いやり」にあふれた、「ともに生きる」視点をもった心を育み、生涯にわたって成長する意欲を確かなものにしていくことを目標としています。

大学教育を念頭に置いた学力養成のための学習が充実し、生徒の希望に応える多様で柔軟な学習が展開され、充実した学校行事や部活動を通じて、より豊かな人間性・社会性を身につけることができる学校生活が待っています。

最新の校舎に学ぶ — 学校施設

創立100年目となった本校は、いま大きな変革のときを迎えています。平成26年3月に採光や空調、省エネルギーに工夫した新校舎(南館)が完成、さらには平成27年度に西館と旧図書館棟の耐震補強工事および改修工事も終了し、明るく快適な環境での新たな生活が始まりました。また、全日制のみの高校には珍しいことですが、本校には学生食堂が設置され、多くの生徒が利用しています。

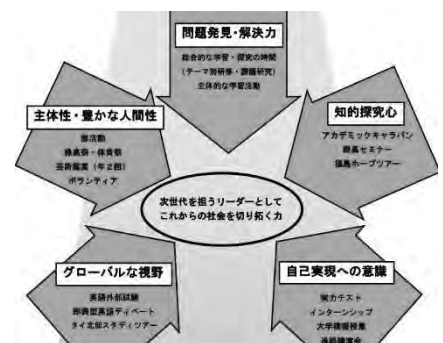
未来の担い手 スーパーサイエンス
ハイスクールとして総合力の育成

令和4年度から5年間、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールに指定されました。

1・2年生では原則として共通の科目を学習し、文理の類型分けは3年生から行います。

一部教科での少人数授業の実践や夏季休業中の補習のほか、教養講座である「緑高セミナー」の開催など様々な支援システムがあり、大学受験に対応する学力だけでなく、卒業後の未来につながる力を身につけることができます。

学びの質と量を充実させるため、2学期制を採用し、授業は50分6時間(週3日は7時間)。活発に取り組まれている部活動の時間も十分確保しつつ、難関大学合格に必要な学力だけでなく幅広い総合力を身につけられるよう、学習の充実を図っています。



なぜ？を探究する主体的な学びの場

— 「総合的な探究の時間」

本校の「総合的な探究の時間」には工夫があります。1・2年生では、企業などの外部団体と継続的に連携しながら、普段の授業では扱うことがないようなテーマを提示してもらいます。グループでプロジェクト型の課題に取り組み、データを適切に扱いながら分析を進めて、社会問題と向き合いながら、探究の方法を学びます。

さらに、2年生の後半からは「課題研究」をすすめます。各自が選んだテーマをもとに「研究」を重ね、それを「まとめ」、人に「伝える」ことを目指します。



2年生課題研究中間発表

中間発表を経て、3年生では研究の成果を4000字以上の論文にまとめ、知的好奇心を形に残します。

主役は君だ！ — 学校行事

6月の緑高祭^{りよくこうさい}（文化祭）、10月の体育祭の2大学校行事は実行委員会が中心となり、主体的に企画運営されています。特に緑高祭は毎年多数の入場者を迎え、活気にあふれた催しになっています。

修学旅行は2年生で実施しており、ここ数年は沖縄で体験学習を中心とした旅行が実施されています。

未来に向かって — 一人ひとりの進路実現

ほとんどの生徒が四年制大学への進学を希望している本校ですが、将来の進路を考える取組として、大学などからの外部講師による、「大学模擬授業」や「進路講演会」などを実施しています。

進路実績は高い水準を維持しており、令和4年3月の卒業生の四年制大学現役進学率は85.8%、国公立大学には24.7%、早稲田大学・慶應義塾大学・上智大学・東京理科大学には20.4%が現役進学を果たしています。

絆を深め人間力を養う — 活発な部活動

兼部を含めると110%を越える加入率であり、本校は部・同好会活動が盛んに行われています。各都上位の大会への出場や定期演奏会・学校内外での発表会などを目標に日々練習を重ねています。

運動部	サッカー・ラグビー・ハンドボール・アーチェリー・硬式テニス・ソフトテニス・バスケットボール・バレーボール・バドミントン・チアリーディング・剣道・卓球・硬式野球・陸上競技・水泳・ダンス
文化部	管弦楽・吹奏楽・軽音楽・クラシックギター・棋道・数学物理・漫画研究・茶道・書道・地学・美術・料理・文芸・園芸・クイズ研究・手芸・ワールドカフェ同好会・化学生物同好会 合唱同好会

主体的な学びにチャレンジ

— 「学びの奨励基金」

自らの視野を広げ、グローバルな意識を深める海外研修、長期休暇を活用したリーダー研修への参加、文化芸術活動やスポーツ活動での自己研鑽、自ら設定する探究課題のための調査研究など、自らを磨き、成長するための活動を支援する「学びの奨励基金」が、卒業生からの寄付をもとに創設されています。

令和3年度の主な部活動などの記録

◆吹奏楽部

第27回東関東吹奏楽コンクール	銀賞
第70回神奈川県吹奏楽コンクール	金賞
	朝日新聞社賞
	神奈川県代表

◆アーチェリー部

2021 第40回全国高等学校アーチェリー選抜大会	4位
---------------------------	----

◆陸上競技部

県新人横浜地区予選

男子	110m ハードル	県大会進出
男子	400m ハードル	県大会進出
女子	100m	県大会進出
女子	200m	県大会進出
女子	100m ハードル	県大会進出
女子	400m ハードル	県大会進出
女子	4×100m リレー	県大会進出

◆文芸部

第22回関東地区文芸大会千葉大会

分科会賞
関東大会出場

令和4年度学校説明会の予定

①8月23日(火)②10月23日(日)③11月26日(土)

※①は関内ホール、②③はいずれも本校にて

本校WEBサイトでは、日々の活動状況を随時更新してお知らせしています。そちらもぜひご覧ください。



よこはまたての
神奈川県立 横浜立野高等学校



所在地：横浜市中区本牧間門 40 番地 1 号 〒231-0825
電話：045 (621) 0261
FAX：045 (624) 3756
URL：<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-tatenoh/index.html>

創立：昭和11年2月

課程：全日制

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
普通科	280	237	233	750
学級数	7	6	6	19

(生徒、学級数については令和4年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- JR根岸線根岸駅より
市営バス「東福院前」下車徒歩5分



● 県立横浜立野高等学校

伝統のある学校

昭和11年、神奈川県立横浜第二高等女学校として創立され、昭和25年に男女共学になり、校名も横浜立野高等学校と改称し、平成28年に80周年を迎えた伝統校です。卒業生は20,229名を数え、各界で活躍しています。また、親子二代・三代、兄弟姉妹ともに卒業生である例も数多くみられます。新しい時代の新しい教育へと改革を進めるとともに、本校の良き伝統、落ち着いた校風を、今後も変わらずに受け継いでいきます。

新校舎での充実した高校生活

平成26年4月より新しくなった横浜立野高等学校で高校生活を送っています。

高台にある校舎は木々に囲まれ、遠く海を一望することができるなど景観もよく、校舎内はガラス張りが多用されて、明るく、開放的な空間になっています。

普通教室と特別教室等は広くて清潔な環境になっています。また、グラウンドやテニスコート、体育館も卓球場と格技場などの施設が広々と整備されました。

このように整備された環境で、充実した高校生活を送っています。

横浜立野高等学校の教育方針

校章は梅の花を図案化したものです。古来、梅はその気品ある色と香りが賞賛されてきました。それはその

まま豊かな人間形成の象徴になるからです。

本校では、「梅の校章に象徴された香り高い人格の形成をめざす」ことを目標として、次のような教育方針を掲げています。

- ・自主的で気力と責任ある態度を養う。
- ・学力を充実し、教養を高める。
- ・情操を豊かにし、意志を堅くする。
- ・心身ともに健康で、安全に努める。
- ・自他を敬愛し、公正に生きる。
- ・おのれを生かし、人のために尽くす。

教育活動の特徴

「生徒が主体的に学び確かな学力を身につける学習指導」という理念のもと、基礎学力の向上をめざしています。具体的には次のような特色があげられます。

- ・外国語、数学(1年生)での少人数学習
- ・「情報Ⅰ(社会と情報)」でのチームティーチング授業
- ・GTECや模試の実施、進路ガイダンス、ランチミーティングなど生徒の進路実現を行うための支援

進路指導と進学状況

1年生の進路講演会、2年生の分野別進路説明会を通して進路への自覚を持たせ、3年生では、きめ細か

なガイダンス、模擬面接など一人ひとりの生徒にあわせた進路指導を行っています。また、夏季休業中には学力補充・進学対策の補習及び講習が1年生から3年生までを対象に開講されます。さらに、放課後にも必要に応じて各教科で補習を実施しています。

過去3年間の進学先は、県立保健福祉大学、横浜市立大学、法政大学、中央大学、東洋大学、神奈川大学、青山学院大、日本大学、日本体育大学、明治学院大学等と多岐にわたっています。進学方法も、総合型(AO)、学校推薦型選抜、一般入試と様々な受験方法で進学をしています。また将来の職業を見据え専門学校をめざす生徒や公務員試験に合格する生徒もいます。



クラスの日(体育的行事)

さまざまな学校行事(令和4年度の予定)

- 4月 入学式、部活動紹介、進路実力テスト
- 5月 校外学習、1学期中間試験
- 6月 クラスの日(体育的行事)、進路ガイダンス
- 7月 1学期期末試験、三者面談、夏期補習・講習
- 8月 夏期補習・講習、部活動の校内・校外合宿
- 9月 立野祭(文化祭)
- 10月 2学期中間試験、地域貢献デー
- 11月 2年生修学旅行、芸術鑑賞会
マラソン大会(60年以上の伝統行事)
- 12月 2学期期末試験、球技大会
- 1月 2年生百人一首大会
- 3月 卒業式、学年末試験
生徒会誌「しきなみ頻浪」発行、合唱コンクール

活気ある部活動と学校生活

部活動は、約7割の生徒が参加しています。運動部は全国大会や関東大会の常連となっているものもあり、令和3年度全国大会へ出場したチアダンス部や空手道部をはじめとし、毎年県大会の上位へ駒を進めるバレーボール部・アメリカンフットボール部など、14の部活動が日々汗を流しています。

文化部は、毎年校外で定期演奏会を行うなど活発に活動している吹奏楽部、毎年高校美術展へ出展している美術部など9の部活動があります。

部活動紹介・クラスの日(体育的行事)・立野祭(文化祭)・球技大会・合唱コンクールなどの行事は、生徒会執行部や、各委員会の生徒を中心に計画・運営されています。



立野祭(文化祭)

生徒会長からのメッセージ

横浜立野高等学校は、設備や用具といった学習環境が十分に整っているのも、清々しい気分で学校生活を送ることができます。教室の窓からは海を一望することができます。とても景色が良いことも自慢です。そしてなかでも、数多くの学校行事があることから、クラスが一丸となって団結するなど、年間を通して仲間達とかけがえのない思い出を作ることができます。また、本校はボランティア活動にも力を入れており、日頃から近隣の小学校と連携してあいさつ活動や見守り活動などにも取り組んでいます。地域との強い絆を感じられるこの活動も、本校の魅力の一つです。このように、本校での学校生活は、学習面や学校行事で、とても充実した日々を送ることができます。是非、皆さんも横浜立野高等学校で、一緒に学校生活を楽しみましょう。



合唱コンクール



いそごこうぎょう
神奈川県立 磯子工業高等学校



所在地：横浜市磯子区森5丁目24番1号 〒235-0023
電話：045(761)0251
FAX：045(754)3171
URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/isogo-th/
創立：昭和36年10月
課程：全日制、単位制による定時制
設置学科・生徒数・学級数

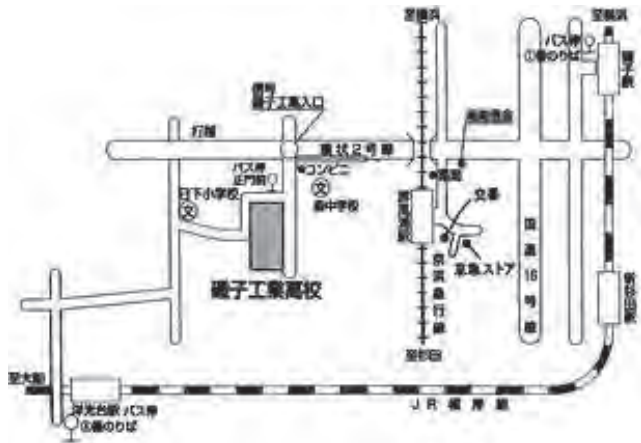
	1年	2年	3年	計
機械科	72	65	71	208
電気科	65	56	72	193
建設科	36	31	35	102
化学科	19	20	28	67
学級数	6	6	6	18

(生徒、学級数については令和4年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- 京浜急行線屏風浦駅より
・徒歩13分
- JR根岸線磯子駅より
・徒歩25分
・バス「洋光台駅」行き(7分)「正門前」下車
- JR根岸線洋光台駅より
・徒歩25分
・バス「磯子駅」行き(15分)「正門前」下車



●神奈川県立磯子工業高等学校



～工業4科について知ろう!～

【機械科】

工作機械の基本操作や、コンピュータなどの基本的な操作、機械全般の基礎基本を学びます。

さらに上級学年に進み、より詳しい機械の仕組みや操作、制御、3次元製図などを学習し、産業界で必要とされる技術・技能を習得します。



【電気科】

電気に関する基礎分野から情報通信、電動機、屋内配線といった応用分野までを講義や実験を通して学びます。

電気工事士や工事担任者などの国家資格の取得にも力を入れています。



【建設科】

1年では、「土木と建築」の基礎を学びます。2年からはそれぞれのコースに分かれて、専門分野を学習します。実習では測量・コンクリート材料・木工などを行います。

現場見学も実施しています。



【化学科】

プラスチック・洗剤・ガラスなど生活に身近なものについて学習します。また、実習を通して、化学反応などを学習します。

国家資格である「危険物取扱者」の取得にも力を入れています。



教育活動の特徴

多くの資格が取得可能

- ◇ 在学中に次のような資格取得が出来ます！
- ◎機械系：技能検定（機械加工）二級ボイラー技士、ガス溶接技能講習修了証
- ◎電気系：第二種電気工事士、第一種電気工事士、第3種電気主任技術者、情報処理技術者、工事担任者AI・DD第3種
- ◎建設系：測量士補、建築施工管理技術者、土木施工管理技術者、クレーン特別教育修了証、小型車両系建設機械特別教育修了証
- ◎化学系：危険物取扱者、有機溶剤作業主任者、特化物作業主任者、酸素欠乏危険作業主任者、技能検定（化学分析）、eco検定、毒物劇物取扱主任者、
- ※ その他、科を問わず多くの資格が取得できます！！
（計算技術検定・情報技術検定など）

充実した進路

- ◇ 卒業生の進路状況は就職70%進学30%です。就職については内定率100%です。
- ◇ 大学進学を希望する生徒も推薦入学制度等で広く大学への門が開かれています。
- ◎主な就職先
オカムラ、花王、関電工、京浜急行電鉄、神戸製鋼所、昭和電工、東京応化工業、東京電力パワーグリッド、東洋電機製造、ニチアス、パイオラックスメディカルデバイス、福田組、馬淵建設、マレリ、メトロレールファシリティーズ、前田道路など
- ◎主な進学先
神奈川大学、神奈川工科大学、関東学院大学、湘南工科大学、専修大学、東京工芸大学、東京電機大学、日本大学、日本工学院専門学校、県立産業技術短期大学校、など

専門性を深め、キャリア教育の充実に向けた教育課程

◎「就職に強く進学にも対応」 基礎学力と自ら工夫する姿勢、専門技術・技能の習得を目指す。

1年生

共通教科を中心に授業があります。

専門教科では、工業技術基礎など各工業科の基本的な内容を学習します。

共通教科16単位、専門教科10単位

キャリア教育活動

- 自己理解 自分の適性、将来について考える
ライフプランの作成



2・3年生

各科の専門性を深める授業が多くなります。

- ※ 建設科は、建築・土木のコースに分かれます。

選択科目又は専門科目を10単位選択します。

共通教科 ※18単位	専門教科 24単位	共通選択 10単位
---------------	--------------	--------------

※令和3年度入学生は24単位
(数字は2・3年生の合計単位数)

キャリア教育活動

- 2年生：○進路理解 企業の研究
インターンシップ
オープンキャンパス参加
- 3年生：○進路実現 面接・適性検査の対応
社会人心得・マナー学習

※ 週間に1時間の授業を1単位と数えます

部活動 運動部（13部）、文化部（14部）、同好会（3団体）
※令和3年度 全国大会に出場した部活動……レスリング部 技術研究部

説明会 学校行事

- ☆《学校説明会》 7月16日（土）、12月10日（土）
- ☆《1日体験入学》 9月17日（土）
- ☆《機工祭（文化祭）》 10月29日（土）午後12時から、10月30日（日）10時から入場
14：30まで）工業各科の特色を生かした実演・体験・作品無料提供、文化部展示や模擬店。
来校者にも大人気！（日程については予定です。詳しくはホームページでご確認下さい。）



よこはまひとりざわ

神奈川県立 横浜氷取沢高等学校



所在地：横浜市磯子区氷取沢町 938 番地 2 号 〒235-0043

電話：045(772)0606

FAX：045(776)2468

URL：<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-hitorizawa-h/>

創立：令和元年11月(令和2年4月開校)

課程：全日制

設置学科・生徒数・学級数

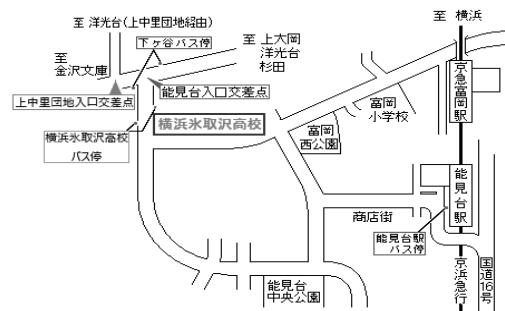
	1年	2年	3年	計
普通科	360	354	355	1069
学級数	9	9	9	27

(生徒、学級数については令和4年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- 京浜急行線能見台駅より
 - ・京急バス 能1系統「横浜氷取沢高校」行き「横浜氷取沢高校」下車徒歩1分
- 京浜急行線金沢文庫駅西口より
 - ・京急バス 富3系統「京急富岡駅」行き、洋1系統「洋光台駅」行き「下ヶ谷」下車徒歩5分
 - ・京急バス 文9系統「横浜氷取沢高校」行き、「横浜氷取沢高校」下車徒歩1分
- JR根岸線洋光台駅より
 - ・横浜市営バス 107系統「上中里団地」行き、京急バス 洋1系統「金沢文庫駅西口」行き、「下ヶ谷」下車徒歩5分



◆◇◆ 教育活動の特徴 ◆◇◆

豊かな国際感覚を育むために

- ◆ 令和4年度より**グローバル教育研究推進校**に指定されました。これまで以上に英語によるコミュニケーション能力が高く、国際的な視野を持ち、多様な価値観を受容できる生徒を育成します。
- ◆ 全HR教室に**電子黒板**が設置されています。資料や図、画像・動画をカラーで表示でき、深い学びにつながります。
- ◆ **タブレット**を利用し、**オンライン英会話**では外国人講師とマンツーマンで英会話をおこなっています。
- ◆ 本校の**学校設定科目「コミュニケーションスキルズ」**では**スピーキング能力向上**のために、英語での**プレゼンテーション**や**ディベート**を行っています。
- ◆ **韓国**京畿道の始興陵谷(シフンヌンゴク)高等学校及び**オーストラリア**のパラフィールドガーデンズ・ハイスクールと**姉妹校協定**を結び、毎年交流(訪問・来校)を行っています。
- ◆ 姉妹校交流では、希望者による**ホームステイ受け入れ**を行っています。
- ◆ 国際理解と豊かな国際感覚を育むために、**海外修学旅行**を行います。

希望する進路の実現に向けて

- ◆ 英語で**少人数学習**を取り入れています。
- ◆ **2年生**から、希望・興味・関心に応じて**文系・理系**の進路選択がはじまります。
- ◆ **3年生**では、**文系・理系・文理系**に対応した選択科目を設定しています。
- ◆ **夏休み中に校内講習**を実施します。
- ◆ 三者面談やキャンパス見学会も実施します。
- ◆ **一人ひとりの学習方法**を教えるガイダンス体制があります。学習の達成度や状況を確認し、目標達成へ向けた改善法を個別に提案します。

◆◆◆ 学校説明会 ◆◆◆

- 第1回 8月20日(土) 金沢公会堂 要予約
 第2回 10月15日(土) 本校 要予約(※体験授業あり) 上履きをご持参ください。
 第3回 11月19日(土) 本校 要予約 上履きをご持参ください。
 第4回 12月17日(土) 本校 要予約 上履きをご持参ください。

※変更する場合がありますので、詳しくは本校HPをご覧ください。

◆◆◆ 盛り上がる*学校行事 ◆◆◆

校外学習



学年ごとに野外活動や東京での班別自主行動を行い、クラスの団結力と自主性を高めます。

体育祭

赤・緑・青に分かれての対抗戦で白熱した戦いになります。
 応援団は1ヶ月以上かけてダンスを練習し体育祭を盛り上げます。

氷焱祭(文化祭)



テーマを決めて、クラス・委員会等で企画に取り組みます。各部活動も日頃の練習の成果を発表します。

2年修学旅行



国際理解の推進と英語コミュニケーション能力の向上を目的として、台湾の台北市へ行きます。(予定)

プレゼンテーション・スピーチコンテスト

2年生でパワーポイントを使って英語で発表、1年生は英語のスピーチを行います。予選を通過したクラスの代表は体育館で発表します。

合唱祭



氷取沢合唱祭

令和3年度は事前に録画した各クラスの合唱の動画を電子黒板に放映する形式で行いました。例年はクラス一丸となって放課後や昼休みに練習し、美しく感動的な合唱祭となっています。

球技大会

バスケットボール・サッカー・バレーボール・ドッジボールなどを行います。クラス替えの前で、みんな最後の行事になると最高の盛り上がりを見せます。

◆◆◆ 充実した部活動 ◆◆◆

真剣かつ楽しく活動し、充実した学校生活を送っています。

運動部 県大会上位を目指して日々切磋琢磨しています。

陸上競技部 バレーボール部 バスケットボール部 ソフトテニス部 体操部
 バドミントン部 サッカー部 卓球部 剣道部 テニス部 ダンス部 硬式野球部

文化部 コンテストや大会に積極的に参加しています。

美術部 演劇部 吹奏楽部 茶道部 文芸・競技かるた部 合唱部
 軽音楽部 ジャズ部 イラスト部 ボランティア部

◆◆◆ 進路実績 ◆◆◆

横浜市立大学 東京海洋大学 神奈川県立保健福祉大学 慶應義塾大学 早稲田大学
 東京理科大学 学習院大学 明治大学 青山学院大学 立教大学 中央大学 法政大学 成城大学
 成蹊大学 北里大学 明治学院大学 國學院大学 日本大学 東洋大学 駒澤大学 専修大学
 芝浦工業大学 東海大学 東邦大学 東京農業大学 神奈川大学 立命館大学 (過去3年 主な合格先)



かなざわそうごう

神奈川県立 金沢総合高等学校



所在地：横浜市金沢区富岡東6丁目34番地1号 〒236-0051
 電話：045(773)6771
 FAX：045(776)2406
 URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawasogo-ih/
 創立：平成15年11月（平成16年4月開校）
 課程：単位制による全日制
 設置学科・生徒数・学級数

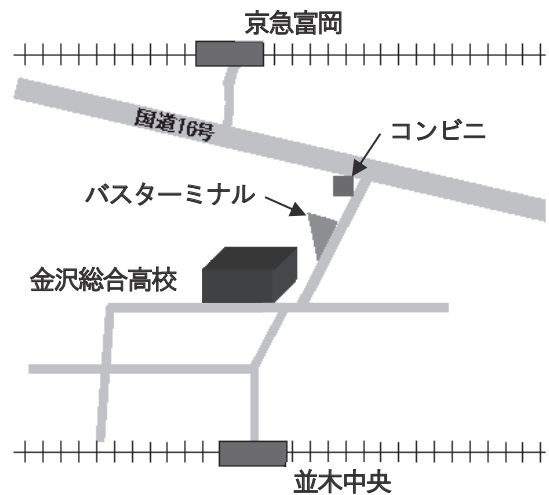
	1年	2年	3年	計
総合学科	278	274	272	824
学級数	7	7	7	21

（生徒、学級数については令和4年4月現在）

<学校案内図>

利用交通機関

- 京浜急行線京急富岡駅より徒歩約10分
- シーサイドライン並木中央駅より徒歩12分



進路を実現するための3年間

入学

「1年次」

自分を知り、社会を知る！

*ガイダンスⅠ（産業社会と人間）

- *働く人にインタビューや職業人講話などをとおして社会、働くことについての理解を深めます。
- *設置科目を知り、自分の目標にあった学習プランを作ります。

「2年次」

自分の可能性を広げる！

*ガイダンスⅡ（総合的な探究の時間）

- *興味・関心にもとづく自分だけの時間割がスタート。
- *職業研究やインターンシップ(就業体験)をし、自分のライフプランを作成します。
- *3年次の課題研究に向けてのプレ課題研究。

「3年次」

自己実現を果たそう！

*ガイダンスⅢ（総合的な探究の時間）

- *進路実現に向けた選択科目の学習。
- *個人の興味・関心をもとにした課題研究。
- *大学・専門学校での学習(希望者)。
- *希望の進路先への挑戦。

卒業

探そう 新たな世界

本校は、個々の生徒の「自分探し」を支援する単位制の学校です。そのために、二つの大きな特徴を持っています。一つは、生徒が興味・関心および適性をどの分野に持っているのかを体験的に学習できるように、これまでの高校になかった専門的な科目を多数設置していることです。もう一つの特徴は、たくさんの科目をどう選択したら良いかや多彩な進路、生き方を考えるためにガイダンス機能の充実がはかられていることです。

また、生徒の意志を尊重し、自分たちで考え行動することをお大切にしています。スポーツ大会や文化祭なども生徒中心に動いていて、それぞれの活躍の場があります。

◆卒業生の声

総合学科の最大の特徴は普通科では学ぶことの出来ない多彩な系列選択科目を自分の進路や興味関心に合わせて選べるように用意されて



↑新入生キャンプ

いるところです。授業での取り組みを通して行動力がつき、視野が広がりました。また、ガイダンスのおかげで進学後もレポート・パワーポイント作成・プレゼンテーションなど、戸惑うことなく取り組んでいます。

総合学科が自分の可能性を広げる手助けになるのは間違いありません。説明会に参加するなど総合学科をよく理解して、本当に総合学科が自分に適していると思ったら是非受検してください。私たちは皆さんのチャレンジを応援します。

教育活動の特徴

1年次は、主にクラス単位で授業を行います。2・3年次からは、普通科高校で学ぶ科目に加え、総合学科高校ならではの系列選択科目からも選択して学習することができます。少人数の授業もたくさんあります。

※本校は2学期制で、授業は50分×6時間です。

系列	目標	科目の例
グローバル教養	人文・社会・自然科学・国際関係の基礎的な知識と技能の定着を図り、発展的な学習を深めることにより、グローバルな視点で主体的に考え、社会に貢献できる能力と態度を育てます。	郷土史かながわ (地理歴史) 法学入門 (公民) 韓国語入門 (外国語) フランス語入門(外国語) 中国語入門 (外国語) 実用数学 (数学)
情報ビジネス	コンピュータの利活用やビジネス活動の基礎的な知識と技能の定着を図り、専門的スキルを高めることにより、情報社会の中で実際に応用できる能力と態度を育てます。	文書作成 (情報) データ処理 (情報) プログラミング入門 (情報) WEB作成 (情報) ビジネス基礎 (商業(専))
生活デザイン	家庭・福祉・環境関係の基礎的な知識と技能の習得を図り、社会や暮らしに関わる実践的な活動をとらして学習を深めることにより、豊かな生活環境の創造に取り組む能力と態度を育てます。	社会福祉基礎 (福祉(専)) 農業と環境 (農業(専)) 心と体の健康 (人間) フードデザイン (家庭(専)) 服飾手芸 (家庭(専))
芸術スポーツ	芸術・スポーツ・表現活動の専門的な知識や技能の習得を図り、個の能力を高め、感性や表現力を磨くことにより、健康で豊かな生活や文化の創造に取り組む能力と態度を育てます。	陶芸入門 (芸術) 演奏研究 (芸術) デザイン基礎 (芸術) 実用書道 (芸術) 演劇入門 (芸術) スポーツII (体育(専)) スポーツV (体育(専))

令和4年度の主な学校行事

翔総祭

- 4月 新入生キャンプ
- 5月 前期中間考査
明耀祭(体育祭)
- 7月 前期期末考査
- 9月 研修旅行(2年次)
- 10月 翔総祭(文化祭)
- 11月 後期中間考査
- 2月 健脚大会
- 3月 後期期末考査
ガイダンス発表会



部活動

全国大会優勝の実績がある女子バスケットボール部、ダンス部、他にも陸上競技部などが全国大会に出場しています。

また、吹奏楽部、合唱部、演劇部、硬式野球部をはじめ、地域と連携した活動も行っています。自らの力を養うために日々まじめに取り組む姿はとても輝いています。

女子バスケットボール部



陸上競技部



吹奏楽部



運動部…バスケットボール ダンス 硬式野球 陸上競技
バドミントン バレーボール 硬式テニス サッカー
パワーリフティング 水泳

ダンス部



硬式野球部



演劇部



文化部…吹奏楽 軽音楽 茶道 書道 イラスト 美術
文芸 写真 放送 演劇 合唱 鉄道研究
クッキング スイーツ 自然科学 棋道同好会
ヒューマンビートボックス同好会

学校説明会・体験入学等 令和4年度日程(予定)

- 8月22日(月) 第1回学校説明会
 - 10月10日(月) オープンスクール
 - 10月29日(土) 翔総祭(文化祭)
 - 11月12日(土) 第2回学校説明会
 - 12月10日(土) 第3回学校説明会
- ※学校見学は随時受け付けます。
事前にご連絡ください。(受付期間冬休みまで)
※詳細は WEB ページでご確認ください。



か ま り や
神奈川県立 釜利谷高等学校



所在地：横浜市金沢区釜利谷東4丁目58番地1号 〒236-0042
電話：045(785)1670
FAX：045(786)4188
URL：https://www.kamariya-h.pen-kanagawa.ed.jp/kamariya-h/index.html

創立：昭和59年1月

課程：全日制

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
普通科	156	208	198	562
学級数	7	8	9	24

(生徒、学級数については令和4年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- 京浜急行線金沢文庫駅西口より
 - ・徒歩 25分
 - ・京急バス「氷取沢高校」「能見台車庫前」行き「釜利谷高校」下車徒歩2分
 - ・京急バス「洋光台駅前」「京急富岡駅」行き「市民の森入口」下車徒歩5分
- 京浜急行線能見台駅より
 - ・京急バス「釜利谷高校」行き「釜利谷高校」下車徒歩2分
- JR根岸線洋光台駅より
 - ・京急バス「金沢文庫駅西口」行き「市民の森入口」下車徒歩5分



● 県立釜利谷高等学校

学力検査は行わず、面接とスピーチで選抜するクリエイティブスクールです!

クリエイティブスクールとは、中学校まで持っている力を必ずしも十分に発揮できなかった生徒を積極的に受け入れ、「社会実践力」を育成する学校です。本校は平成21年度から募集を行っている「元祖クリエイティブスクール」です。(選抜に調査書の評価は使いません。)

グラデュエーション・ポリシー(育成する資質・能力)

- 主体的に学び考え判断し行動できる「社会実践力」
- 他者を理解し協働する意識
- 主体的な進路選択力、社会人としての態度、自己肯定感

学校行事

高校3年間で生徒各自が活躍できる場面がたくさんあります。最大のイベントは秋の釜高祭(文化祭)で、各クラスが趣向を凝らして大いに盛り上がります。他にも校外学習、クラス交流会、マラソン大会などがあります。2学年の修学旅行(令和4年度は長崎)では、さまざまな体験活動を行います。

教育活動の特徴

- 1クラス30人以下
- 学校独自の学び直し科目の設定
- 学年や科目に応じた少人数学習
- 1学年は二人担任制によるきめ細やかな支援体制
- SSE(ソーシャル・スキル・エデュケーション)の授業
- 社会実践力を育む系統的なキャリア教育
- 教育相談コーディネーター、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携による充実した支援体制



「わかる授業」の展開

小中学校の学習内容から学び直したい、真面目にコツコツと取り組みたい、少人数の授業で力をつけたいと思っている生徒のやる気と頑張りを応援しています。

1年生で4単位、2年生で3単位、3年生で2単位の教養科目（学校独自の学び直し科目）を設置し、基礎学力や一般常識等の定着を図ります。



夢をかたきに…クリエイティブスクールで学び直そう!

社会参加の意欲やキャリア意識を高めるための活動

総合的な探究の時間やロングホームルームの時間を活用し、地域の清掃活動、就業体験型ガイダンスなど様々な体験をしています。また、地域の事業所において、インターンシップの機会を設けることにより、学習意欲の喚起と勤労観・職業観の育成を図っています。

進学にも就職にも対応した進路指導に向け、**スクールキャリアカウンセラー**を中心に個別の進路相談を徹底して行います。

社会生活における協働の意識を高める教育

人間関係づくりを効果的に行えるプログラムである**SSE（ソーシャル・スキル・エデュケーション）**を取り入れ、様々な集団活動を通して、楽しみながら望ましい対人関係をつくることにより、互いに信頼し明るい学校生活を送れるように応援します。各学年に応じた内容を計画的に3年間実施します。

進路への意識を高める工夫

進路実現のために、キャリア意識の向上を目的とした特別講座「サマーセミナー」を夏季休業期間に実施しています。また、令和3年度は慶應義塾大学、日本大学、関東学院大学の学生が講師を務める「土曜教室」を、土曜日の午前中に実施し、国語、数学、英語の3教科を開講しました。

令和3年度卒業生の進路状況は、大学 11.8%、短大 0.5%、専門学校 41.5%、就職 32.3%、進学準備等 13.8%となっています。

<過去3年間のおもな大学進学先>

神奈川大学、関東学院大学、国際武道大学、相模女子大学、松蔭大学、湘南工科大学、鶴見大学、法政大学、田園調布学園大学、東洋英和女学院大学、日本経済大学、横浜商科大学、和光大学、鎌倉女子短期大学、神奈川歯科大学短期大学、横浜女子短期大学

部活動

令和3年度 かながわ部活ドリーム大賞 準グランプリ受賞

運動部・文化部あわせて17の部が活動しています。特にレスリング部、ボウリング部は、毎年全国大会に出場しています。部活動を活かして大学に進学したり、プロのボウリング選手になったりと、自分の夢を実現させた人もいます。

<運動部>

陸上競技、バレーボール、バスケットボール、硬式テニス、卓球、サッカー、硬式野球、ボウリング、バドミントン、レスリング

<文化部>

吹奏楽、茶道、漫画研究、美術、写真、軽音楽、演劇



レスリング部・ボウリング部 壮行会

令和4年度 学校説明会

第1回	8月19日(金)	14:00~15:00
第2回	10月22日(土)	10:00~11:00
第3回	12月10日(土)	10:00~11:00

会場は3回とも「釜利谷高校」です。

※変更になる可能性もありますので、時期が近づきましたら学校のホームページでご確認ください。



みなみ

横浜市立 南高等学校



所在地：横浜市港南区東永谷2丁目1番地1号 〒233-0011

電話：045(822)1910

FAX：045(826)0818

URL：http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/hs/minami/

創立：昭和29年5月

課程：全日制

設置学科・生徒数・学級数

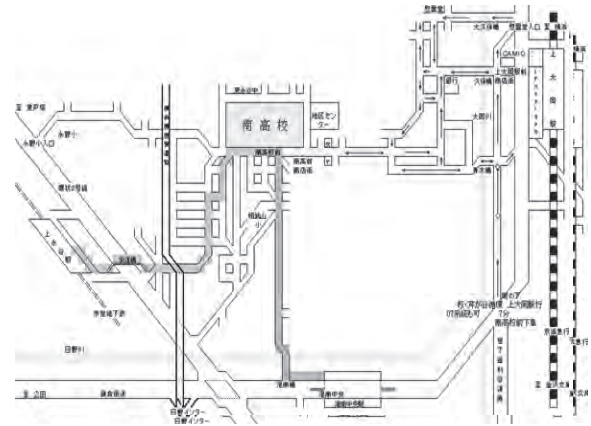
	1年	2年	3年	計
普通科	195	195	194	584
学級数	5	5	5	15

(生徒、学級数については令和4年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- 京浜急行線上大岡駅より
 - ・徒歩18分
 - ・京急バス1番「南高校」行き「南高校前」下車
 - ・神奈中バス9番(71系統)「上大岡駅」行き、(202系統)「東戸塚駅」行き「南高校前」下車
- 横浜市営地下鉄ブルーライン上永谷駅より
 - ・徒歩15分
- 横浜市営地下鉄ブルーライン港南中央駅より
 - ・神奈中バス(71系統)「上大岡駅」行き、(202系統)「東戸塚駅」行き「南高校前」下車



教育活動の特徴

■南高で育てる生徒像

南高の教育理念は「知性」「自主自立」「創造」です。また、教育の目的を「計画的・継続的な教育活動を展開し、横浜はもとより国際社会で活躍できる志の高いリーダーとなる人材の育成」としています。生徒たちは学校生活において、自主的活動の中で自他の在り方を尊重し、人と共に生きる社会性を育むとともに、グローバル化する社会の課題を理解し、将来の夢を大きく育てています。また、質の高い学習活動と適切な進路指導を通じて、自己の生き方を探求し、主体的に進路実現する力が育っています。

■これからの南高が目指す姿

南高は「高校からの入学生」と「南高校附属中学校からの入学生」が互いに刺激しあい、豊かな人間性を育むとともに、質の高い学びを通して高い学力を身につけます。平成30年度入学生からは、1年生から混合クラスとなっています。多様な価値観をもった仲間と出会い、高い目標に向かって切磋琢磨する環境の中で、充実した高校生活を送ることができます。

■グローバル人材の育成

平成27年度から文部科学省よりスーパーグローバルハイスクール(SGH)に指定され、グローバル人材を育てる取組を積極的に行ってきました。スーパーグローバルハイスクールの指定は令和元年度で終了となりましたが、今後は文部科学省スーパーグローバルハイスクールネットワーク参加校として、継続的にグローバルリーダーの育成に取り組んでいきます。

■横浜市教育委員会 進学指導重点校に指定

横浜市教育委員会から進学指導重点校に指定されています。令和4年度の大学入試では、71名(38%)の生徒が、国公立大学に現役で合格しました。また、難関私立大学にも多くの合格者を出しました。これは、3年間にわたる継続的・計画的な進路指導によるものです。南高では自己実現に向けた大学選択、明確な進路目標に基づいた進路指導を行っています。進路指導方針は、生徒一人ひとりの力を最大限に伸ばし、希望する進路実現が図れるようにすることです。そのために、進路学習部と学年が連携し、学校が一体となって、

きめ細かい指導を行っています。

具体的には、①1年生から進路目標を明確に持たせ、その実現に向け計画的な学習指導、進路指導を行います。②進路学習部から適切な進路情報を発信するとともに、エントランスの進路掲示板でさまざまな情報提供を行います。③1年生では分野別進路学習会、2・3年生では大学別説明会を行い、進学へのモチベーションを高めます。④外部模試を計画的に実施して実践的な実力向上を図ります。また、模試の受験後には本校教員による模試解説会を実施します。⑤長期休業中には大学受験に向けた講座を設置し、また、土曜日には土曜講座を開講するなど、弱点の克服やより高いレベルの学習をする機会を提供します。⑦長期休業中の指定日には図書館を開放し、自主学习を支援します。

■TRY&ACT 国内・海外研修

南高では総合的な探究の時間を「TRY&ACT」と名付けています。このプログラムでは、未来を切り拓くグローバルリーダー養成を目指し、グローバル企業や国際機関の支援を得て、世界のさまざまな課題を解決するための研究を行います。1年生の11月までを「TRYグローバル」、その後を「ACTグローバル」とし、全員が取り組みます。希望者には、さらに深化した「ACTグローバルリーダープロジェクト」で、リサーチ力や提案力を磨いていきます。

令和元年度は、全員参加の宿泊研修として、1年生では青年海外協力協会(JOCA)と提携した「グローバルビレッジ研修」2年生では課題研究のテーマについて調査研究する「シンガポール海外研修」を実施し、キャリアイメージの拡大も図りました。令和2年度は、SDGs(持続可能な開発)を中心テーマに掲げ、校内での探究活動を充実させました。また、ビジネスプラン・グランプリ(日本政策金融公庫主催)で優秀賞を獲得するなど、成果をあげました。令和3年度は、12月に1年生は「グローバルビレッジ研修」、2年生は「北海道研修」を実施し、宿泊体験を通して学びを深めました。



—— 学校行事 ——

■合唱コンクール

合唱コンクールは、南高校附属中学生も加わり、全クラス参加の対抗コンクール形式です。学年ごとに課題曲があり、それに加えて自由曲を歌います。クラス全員が丸となって、完成度の高いコーラスを披露し、優勝を目指します。(令和2・3年度はコロナウィルス感染防止対策のため中止)

■南高祭(文化祭)

南高生・南高校附属中学生ともに一番人気がある行事は、体育祭の部・舞台の部・展示の部・後夜祭の部がある、4部構成の南高祭です。舞台の部は、体育館のステージを使って、歌・演奏・踊り等の発表の他、プロの方を招いての演技演奏を鑑賞します。一般公開されている展示の部は、クラスや部活動の発表や、地域の方々や小中学校との連携の場です。例年たくさんの皆様にご来校いただきました。(令和3年度は、一部を別日程で実施)



〔合唱コンクール〕→

←〔体育祭〕



—— 部活動 ——

■充実した施設

部活動はとても盛んです。南高にはいろいろな部があり、高い加入率を誇っています。人工芝の野球場、照明付きで5面もあるテニスコート、弓道場、ハンドボールコート、1周300mトラックがとれるグラウンドなど充実した施設を誇っています。

また、格技施設や屋外プール、雨天用のランニングコース、メインアリーナとサブアリーナまで備えている総合体育館もあります。トレーニングルームは平成29年3月に最新の機材に更新しました。恵まれた環境のもと、平成30年度・令和元年度は弓道部が連続して全国大会及び関東大会に、令和2年度にはコンピュータ部が全国大会、料理部が東日本大会に出場しています。また、他の部活動も上位大会進出を目指して努力しています。

学校行事や部活動で身につけたさまざまな力をもとに、さらに躍進しようとする生徒を求めています。仲間との協働により前向きに努力する人、積極的な姿勢を持ち続ける人、…そのような生徒たちを南高は全校を挙げて応援します。



ひがし

横浜市立 東高等学校



所在地：横浜市鶴見区馬場3丁目5番1号 〒230-0076

電話：045(571)0851

FAX：045(585)5780

URL：<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/hs/higashi/>

創立：昭和38年2月

課程：単位制による全日制

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
普通科	278	267	273	818
学級数	7	7	7	21

(生徒、学級数については令和4年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- JR・京浜急行線鶴見駅より
 - ・臨港バス(01系統)「東高校入口」又は「馬場谷」下車
 - ・市営バス(38,41系統)「東高校前」下車
- JR横浜線・東急東横線菊名線駅より
 - ・臨港バス(01系統)「東高校入口」又は「馬場谷」下車
 - ・市営バス(41系統)「東高校前」下車



● 横浜市立東高等学校

東高校は、横浜市鶴見区の閑静な住宅地の緑に恵まれた環境の中、西には丹沢連峰と富士山、南にベイブリッジが見える丘陵、史跡の寺尾城址にあります。現在本校では「熱心に学習する生徒」「他人を思いやる生徒」「国際社会の発展に貢献できる生徒」の育成に努めています。平成16年4月より単位制普通科に移行しましたが、ホームルームを中心とした学年制の良さも生かしています。本校では、学習活動を高校生活の中心に据え、学力向上を図っています。生徒一人ひとりの自己実現のために教職員が一体となり、日々の教育活動に取り組んでおり、近年、進学実績も伸び、注目される高校になっています。また、特別活動や部活動も充実しており、学校行事では、体育祭には平日開催にもかかわらず多くの保護者の参観があり、好評を得ています。生徒の挨拶の音が明るい、学業だけでなく部活動や学校行事にも熱心に取り組む学校です。現在、部活動などのグループを中心に地域の自治会や小学校などにも活動の範囲を広げ、地域に根ざした学校づくりを進めています。3年間の学校生活を通して、東高校は一人ひとりの可能性を最大限に伸ばします。

学校教育目標

- 自ら学び、熱心に学習する生徒を育成します。(知)
- 豊かな心と健やかな体を育み、他人を思いやる生徒を育成します。(徳・体)
- 社会の一員として自らの役割を果たすとともに、国際社会の発展に貢献できる生徒を育成します。(公・開)

教育活動の特徴

週32時限の授業を実施しています。各学年英語の授業が6単位あり、AET2名を活用した実践的な学習をしています。1年次は基礎基本的な科目を学習し、2年次は共通履修科目と各自の進路に合わせた自由選択科目を学習します。国公立大学受験も視野に入れて国語2科目、数学Ⅱを共通履修科目に入れています。3年次は共通履修科目と、最大19単位が修得できる選択科目から各自の進路実現に合わせた科目を学習します。科目により少人数制授業や、複数教員で行うティームティーチングも実施しています。また、平成30年度にユネスコスクールに認定され、「国際理解教育」「社会貢献活動」「探究活動」を柱に、国連で採決されたSDGsの視点から社会の課題と向き合う学習を進めています。

進路指導

年間3回の個人面談、講演会やガイダンス、1年次生からの校内模試を通じて、卒業後の進路について考えていきます。令和3年度の進路結果は4年制大学進学80%、短大進学1%、専門学校進学4%です。

【合格実績】(令和3年度・一部抜粋)

横浜国立大学 横浜市立大学 首都大学東京 神奈川県立保健福祉大学
東京海洋大学 茨城大学 早稲田大学 慶應義塾大学 上智大学 東京理科大学 明治大学 青山学院大学 立教大学 中央大学 法政大学
学習院大学 成蹊大学 成城大学 明治学院大学 武蔵大学

【指定校推薦の例】(一部抜粋)

横浜市立大学 青山学院大学 明治大学 中央大学 法政大学 日本大学 明治学院大学 学習院大学 東洋大学 専修大学 武蔵大学 鎌倉女子大学 他



LL 教室での授業

学校行事 (令和4年度)

1 学期

- 4月 始業式 入学式
生徒会オリエンテーション
面談週間
- 5月 中間試験
3年英検
- 6月 体育祭
1年グローバルプレゼンテーションコンテスト
- 7月 期末試験
ESD day
スポーツクリエイション企画
個人面談

2 学期

- 9月 東高祭(文化祭)
- 10月 中間試験・面談週間
2年修学旅行(沖縄方面)
- 12月 期末試験・1年GTEC
SDGsプレミアムプログラム
学校施設見学会

3 学期

- 1月 1・2年校内模試
- 2月 入学者選抜
- 3月 卒業式
1・2年期末試験
芸術鑑賞
スポーツクリエイション企画
(予定変更の可能性があります)
※学校説明会については学校ホームページでお知らせします。



部活動 (令和4年度)

運動部(16) 硬式野球 サッカー ハンドボール テニス
ラクロス 陸上競技 ダンス チアダンス バスケットボール
バレーボール バドミントン フットサル 弓道 水泳
パワーリフティング ウォーキング

文化部(11) 軽音楽 茶道 写真 書道 吹奏楽 美術 放送
漫画研究 料理 英会話 サステイナブル研究

最近のおもな実績(県大会以上)

- ★弓道部 関東大会、全国遠の大会出場(男女団体)
- ★ラクロス部 全国大会出場 関東大会(春:準優勝 秋:5位)
- ★チアダンス部 JCDA 全国大会出場 USA 全国大会出場(優勝)
- ★ダンス部 USA 全国大会出場
- ★バドミントン部 県大会 シングルス Best16
- ★サッカー部 県大会 Best32
- ★陸上競技部 県大会出場
- ★野球部 県大会出場
- ★テニス部 県大会出場
- ★ハンドボール部 県選手権出場
- ★吹奏楽部 東関東大会 銀賞

購買 人気商品 !!

東高生の胃袋を支える第2のスポット。1日の平均利用者約80名
パンは常時30種類以上、ラスク・クッキーも売れ筋です。

味自慢! 食堂情報♪

- 1日の平均利用者 約100名
- メニュー 約15種類
- 人気ベスト3
 - 1位 牛カルビ ビビンバ丼
 - 2位 ライスバーガー
 - 3位 カツカレー
- その他 麺類も人気です。



横浜市立

とつか

戸塚高等学校



所在地：横浜市戸塚区汲沢2丁目27番1号 〒245-8588

電話：045(871)0301

FAX：045(871)0086

URL：http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/hs/totsuka/

創立：昭和3年3月

課程：単位制による全日制・定時制

設置学科・生徒数・学級数

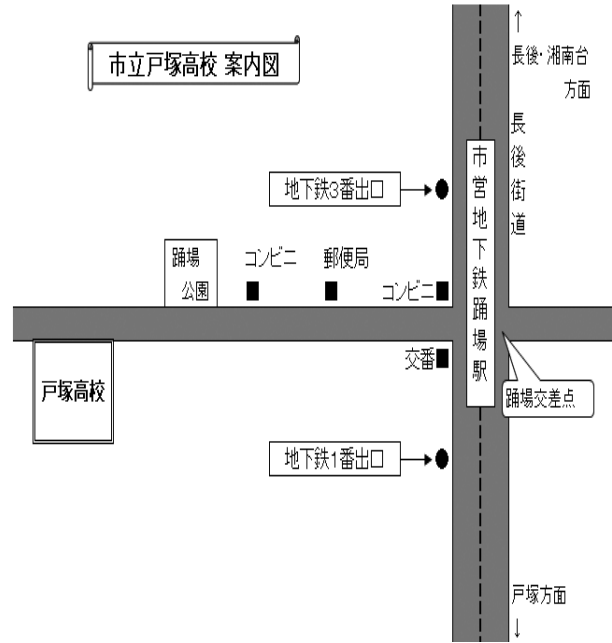
	1年	2年	3年	計
普通科	318	315	309	942
(一般コース)	279	277	270	826
(音楽コース)	39	38	39	116
学級数	8	8	8	24

(生徒、学級数については令和4年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

●市営地下鉄ブルーライン踊場駅下車徒歩8分



■ 学校の特徴

本校は、卒業生が23,000人を超える伝統のある高校です。

「自主・協励・連帯」の教育目標のもと、生徒一人ひとりを大切にした教育、生徒の能力を最大限に伸ばす学校づくりをめざしています。生徒と教職員の関係がとて和やかで、明るく温かみのある校風です。また、大学や小中学校、地域などとの連携にも熱心です。普通科には、一般コースと音楽コースがあります。

■ 進路の状況

豊富な資料がそろった「進路閲覧室」は生徒がいつでも利用できます。個別学習机も備わっており、「進路相談」も気軽にできます。

《過去3年間の主な進学先(大学)》

京都大学・富山大学・北海道教育大学・筑波大学・一橋大学・東京外国語大学・東京藝術大学・東京海洋大学・東京学芸大学・千葉大学・電気通信大学・横浜国立大学・高知大学・福井大学・新潟大学・都立大学・横浜市立大学・県立保健福祉大学・青山学院大学・神奈川大学・慶應義塾大学・國學院大学・駒澤大学・芝浦工業大学・上智大学・成蹊大学・成城大学・専修大学・中央大学・東海大学・東京都市大学・東京農業大学・東洋大学・日本大学法政大学・明治学院大学・明治大学・明治薬科大学・立教大学・早稲田大学など

■ 教育課程

《学習》

共通科目を重視し、基礎学力の充実を目指しています。また、より大きな学習効果を引き出すため、習熟度別、目的指向型クラスを編成しています。

1年次では必修修科目を中心とした学習に取り組み、基礎学力の向上と学習習慣の定着を図っています。2年次からは自分の将来にあわせた系列を選び、進路実現のために必要となる科目を選択できるシステムになっています。3年次では多様な進路希望に対応するため、系列選択科目に加え目的志向に応じた科目を学習することができます。音楽コースは、演奏法など特色ある専門科目を設置し、音楽の普及発展に貢献しようとする意欲と態度、生涯にわたって音楽を愛好し、音楽を通じて社会に貢献する人物を育成します。

《行事・特別活動》

- ・ホームルーム活動の重視(遠足、年次行事等)
- ・学校行事や部活動の充実(体育祭、戸高祭)
- ・ガイダンスの重視(きめ細かい進路指導)
- ・総合的な探究の時間の充実(大学出張講座等)

全国に誇れる学校設備

「21世紀の学園生活」をイメージしてつくられた本校には、他校にない施設が多くそろっており、充実した学校生活を応援します。ホームルーム教室、特別教室、食堂(コムニホール)には冷暖房が設置されています。

- 各教科講義室** 少人数学習で、きめ細かな学習指導の場として活用
- 教科センター** 各階にあり、生徒の自主的な学習や個別指導の場として活用
- 情報処理教室** 1人1台のコンピュータがあり、LANシステムが整備
- L L 教室** 各ブースにパソコン設置、インターネット・効率よい音声学習を実現
- 図書室** 蔵書約3万冊、グループ学習室
- 食堂** 円形で壁面が全面ガラスの333席
- 天体観測室**
- 多目的ホール**



35cm 反射望遠鏡
(ドーム式)



劇場イス・16チャンネル音響設備・ビデオプロジェクター

屋内体育施設



- ・トレーニング室 (マシン38台)
- ・部室 (個人ロッカー・温水シャワー)

レッスン室



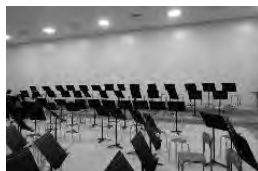
屋外体育施設

(ナイター設備あり)



- ・グラウンド(100m×75m)・人工芝テニスコート3面
- ・25m プール(温水シャワー)・全天候フットサル場

合奏室



教育活動の特徴

平成15年度入学生より単位制が導入され、幅広い**選択科目**の中から自らの進路目標及び興味・関心に応じた科目を選択し、学習することが可能です。

1クラスが10人から20人程度の科目もあり、**少人数**

でいねいに学習指導を行います。一人ひとりの進路に応じたきめ細かな指導が行われています。

部活動

令和3年度の部活動加入率は約80%となっています。運動部・文化部ともに大会やコンクール、文化祭などで活躍しています。すばらしい施設の中で日々練習に打ち込める環境は高校生活を充実させるものとなるでしょう。

運動部

野球	サッカー	陸上競技
ダンス	ソフトテニス	ラクロス
バドミントン	バスケットボール	バドミントン
バレーボール	ハンドボール	水泳
剣道		

文化部

美術	茶道	書道
演劇	軽音楽	調理
天文	吹奏楽	漫画研究
ボランティアセンター	インターアクト	

吹奏楽部 東関東大会出場(19年連続)
アンサンブルコンテスト東関東大会出場

学校行事

高校生活は入学式の後、**新入生歓迎オリエンテーション**で先輩たちが、新しい仲間を迎えることから始まります。体育的行事である**体育祭**、**球技大会**はクラス一丸となって競い合い、とても盛り上がります。最大の文化的行事は**戸高祭**(文化祭)です。舞台や展示、食品販売など様々な企画で、校内だけでなく地域の方々にも楽しんでいただいています。

- 4月 入学式・遠足・模試・スタディサポート
- 5月 生徒会選挙・面談・生徒総会・中間テスト
- 6月 体育祭・教育実習
- 7月 期末テスト・個人面談・球技大会
- 8月 学校説明会・模試
- 9月 戸高祭・スタディサポート
- 10月 修学旅行・中間テスト
- 11月 個人面談・選択登録
- 12月 期末テスト
卒業演奏会(音楽コース)
- 1月 ホーム部行事
- 2月 卒業生を送る会
- 3月 卒業式・期末テスト・生徒総会・球技大会

